

## 【シーデッキ ノンスリップパッド】

### 施工方法

- |         |   |
|---------|---|
| ご用意頂くもの | ● 良く切れるカッターナイフ、一般の弱アルカリ性洗剤(バスクリナー等)とアセトン、25mm位のマスキングテープ   |
| 施工のビデオ  | ● 施工の手順はメーカーホームページのビデオをご参照下さい。 <a href="http://www.seadek.com">www.seadek.com</a>   |
| 保管場所    | ※ 湿気の少ない涼しい屋内で保管して下さい。  |
| 施工時の注意  | ※ 気温15℃以下の時は施工しないで下さい。<br>※ 一旦貼り付けたものは 剥がしたり ずらしたりしないで下さい。  |
| 施工の前に   | 1 まず弱アルカリ性洗剤(バスクリナー等)で施工面をキレイにし、さらにアセトンで表面のグリス、離型剤、ワックス等を完全に取り除いて下さい。また完全に乾いた状態にしてから施工して下さい。  |
| 施工手順    | 2 裏面の粘着テープの紙を剥がす前に、一旦施工面に置いて正確な貼り付け位置を確定して下さい。<br>3 パッドを裏返し 粘着テープ面を上に向けます。カッターナイフでパッドの中央付近の粘着テープの紙だけに切れ目を入れます。 <b>その際パッドまで切らないよう十分注意して下さい。</b><br>4 後で剥がし易いように <b>切れ目の端だけ小さく剥がし折り曲げておきます。</b><br>5 パッドを裏返し もう一度施工面にそっと配置します。<br>6 パッドの片側一方を マスキングテープで動かないよう仮固定します。<br>7 固定していない側のパッドをそっとめくり、パッドの中央から粘着テープの紙をゆっくり剥がしてゆきます。<br>8 ゆっくりと慎重に紙を剥がしながら パッドを貼り付けてゆきます。しっかりとくっつよう十分に圧を加えます。その際パッドを引っ張ったり伸ばしたりしないで下さい。<br>9 もう半分の方も、手順(7)からの作業と同様に貼り付けてゆきます。<br>10 パッドの全周や全体に まんべんなく圧を加え固着させ完了です。 |

### クリーニングのヒント

- |          |  |
|----------|--|
| 汚れや靴跡等   | 一般の弱アルカリ性洗剤(バスクリナー等)、ぬるま湯、中程度の堅さのデッキブラシをご用意下さい。洗剤をお湯に溶かし ブラシに含ませパッドを洗います。必要に応じ何度か繰り返し、最後に水で洗い流して下さい。                                     |
| 日焼け止めオイル | 一般の中性洗剤と 中程度の堅さのデッキブラシをご用意下さい。少量の洗剤をオイル面にかけ、お湯に浸したブラシでこすり落とします。必要に応じ何度か繰り返し、最後に水で洗い流して下さい。   |
| 魚の血液     | 1ガロン(3.8L)のお湯に カップ1杯の洗濯用漂白剤と 柔らかめのデッキブラシをご用意下さい。漂白剤をお湯によく混ぜ、ブラシで円を描くようこすり落とします。必要に応じ何度か繰り返し、最後に水で洗い流して下さい。これであまりよく落ちない場合は下のサビ汚れを参照して下さい。 |
| サビ汚れ     | サビ取りクリーナーを かけ ゴム手袋をして表面になじませ 3~5分放置してから洗い流します。必要に応じ何度か繰り返し、最後に水で洗い流して下さい。<br>※その際、クリーナーがパッドの側面にかからないよう注意して下さい。層の剥がれの原因になります。             |
| ※ご注意!    | ※ ミネラルスピリッツ(石油系シンナー、ベンジン等)は使わないで下さい。<br>※ アセトンはパッドの接着面にかからないようにして下さい。剥がれの原因になります。<br>※ サビ取りクリーナーはサビの時以外使わないで下さい。                         |